



(様式2)

令和4年 3月23日

京丹後市議会議長 様

会 派 名 新 政 会
代表者氏名 櫻井 祐策



調査研究等報告書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

1 日程

令和3年 11月 17日(水) 10:00～16:15

2 場所

近畿中部防衛局：大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館

近畿地方整備局：大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎第1号館

京都府建設交通部：京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

3 要望先

近畿中部防衛局：竹内芳寿 局長

近畿地方整備局：小林賢太郎 道路部長

京都府建設交通部：濱田禎 部長

4 目的

- ① 山陰近畿自動車道の早期全線事業化に向けて、近畿地方整備局並びに京都府に対して要望活動を行う。
- ② 緊急輸送道路に指定されている国道及び府道の整備事業について、事業主体である京都府並びにその財源支援を行っている防衛省に対して感謝を述べ、更なる事業推進を要望する。

5 該当する政務活動費の使途項目

要請・陳情費

6 支出経費の内訳と金額

交通費 10,460円

バス借り上げ料 参加者人数分によって按分して支払う

7 参加議員名

富田 恵輔

8 活動成果の概要

京丹後市議会の山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟の一員として、11月17日に要望活動として近畿中部防衛局、近畿地方整備局、京都府建設交通部を訪問した。森口京都府議も同行。

近畿中部防衛局では、米軍経ヶ岬通信所の設置に伴い、再編交付金、民生安定施設整備事業や障害防止事業等として農林水産業、教育、医療、防災等の事業費に活用させていただいている事や、米軍基地関連道路事業では、緊急輸送道路に指定されている多くの国道や府道の新設改良工事を行っていただいている事にも触れ、事業予算を受けていることに対し謝意を伝える上で、上野平バイパス、府道間人大宮線、外村バイパス整備、国道178号線の仮称屏風岩橋等への支援要望を行った。

その後は近畿地方整備局へ要望活動を行い、大宮峰山インターから網野インターまでの早期事業化、府県境までの区間について早期ルート決定を要望した。

更にその後、京都府庁の京都府建設交通部に行き、近畿地方整備局への要望と同様に大宮峰山道路の早期完成、大宮峰山インターから網野インターまでの早期事業化、府県境までの区間について早期ルート決定を要望した。

9 所見

近畿中部防衛局では、米軍基地に関連した道路事業として5つのバイパス事業が計画実施されている。今回の要望活動の中で、上野平バイパス、府道間人大宮線、外村バイパス整備が令和8～10年度に完了予定と具体的な回答をいただいたことから、地元にとっては大きな喜びとなっている。また、防衛省予算活用事業で多くの交付金を受け、住環境整備も進められていることから、米軍基地を受け入れたことで住民への福祉向上に繋がっていることが実感できる。

このことから、米軍基地に対する理解を広く市民に得られるよう、米軍関係者と市民との交流の機会創出など推進する必要性を感じた。そして、そのことが関連事業の推進にもつながると確信している。

山陰近畿自動車道の更なる延伸については、大宮インターの橋脚工事が進む中で大宮峰山道路の早期実現へ向けた期待の声も大きくなっていると感じる。また、本市の事業として峰山インターからの先線における地籍調査も計画的に進んでおり、地元希

望ルートに沿った形での計画が進み、地域産業の振興や観光振興につながることを期待する。山陰近畿自動車道は災害時での緊急輸送道路としても活用が期待できることから、いつ起こるかも知れない災害対策の観点でも早期実現させることが使命であると感じる。

要望については、今後における予算獲得と要望実現に対し、理解を示していただいていると感じたが、ストック効果等より具体的で定量的な想定をした上での要望が、更に効果的な要望活層に繋がると感じた。

今後においても、引き続き議員連盟として要望活動を行い、関係省庁、京都府との連携を強める重要性を感じた。